

平成二十九年 度

# 適性検査

## 注 意

- 一、 検査時間は五〇分です。
- 二、 解答はすべて解答用紙の定められたらんに記入しなさい。
- 三、 記入方法をあやまると得点になりません。  
句読点・記号も一字に数えます。

次の文章AとBを読み、後の問いに答えなさい。なお、Aの文章にある1～7までの数字は、段落番号です。

本文は著者の許可がおりておりませんので掲載できません

A

著(作)者 江國香織  
書名 『都の子』(泣いた赤おに) P 68～P 71  
出版社 集英社(集英社文庫)  
発売日 1998年11月

B

著(作)者 村上春樹  
書名 『村上朝日堂超短篇小説 夜のくもざる』  
(夜中の汽笛について、あるいは物語の効用について) P 224～P 228  
出版社 平凡社  
発売日 1995年7月

問一 文章Aを内容の面から四つの段落に分けた場合、どのようになりますか。最も適切なものを次から選び、記号で答えなさい。

|   |       |         |   |           |       |
|---|-------|---------|---|-----------|-------|
| ア | 1 2 3 | 4 5 6 7 | イ | 1 2 3 4   | 5 6 7 |
| ウ | 1 2 3 | 4 5 6 7 | エ | 1 2 3 4 5 | 6 7   |

問二 文章A 線 「もっと苦痛にみちた、もっと耐えられない、もっと心をねじ切られそうな」の後に続く語を答えなさい。

問三 文章Aの「赤おに」「青おに」について、どちらかを選び、友人になることとします。あなただったら、どちらを、どのような理由で選びますか。文章の内容をふまえて説明しなさい。

問四 文章B 線 を読み、「夜中の汽笛くらい」という比喩についてどのような意味か、五十字程度でわかりやすく説明しなさい。

問五 文章BのⅡ線1～4の「ない」について、一つだけちがう役割をしているものがあります。それが何かを答え、その理由を説明しなさい。

違<sup>1</sup>いない。

わから<sup>2</sup>ない。

誰も<sup>3</sup>いない。

聞<sup>4</sup>こえない。

問六 文章Bの 線 「それはおそらく人間（ ）ひとつなんだ。」とありますが、文中からその内容を具体的に示しているところを十九字で見つけ、最初と最後の五字ずつで答えなさい。

問七 文章AとBについて、次のように説明しました。後の指示に従い、各空らんを適切にうめて、説明文を完成させなさい。

指示 空らんの種類に気を付けること。

空らん 1 「」 7 「」には文章A Bから適切な語句をぬき出し、答える。

空らん 【】 「」は、後ろの語群にあるカタカナの語を漢字に直し、答える。

ただし、語群の語は二度使用してはいけない。

空らん  は「」つりあい「」の意味のカタカナ語を答える。(四字)

文章Aは、「せつない」という語の説明が『泣いた赤おに』の本の内容を確認することによって進められている。同じ語が繰り返し用いられたり、1 「」等の耳で聴いた音を表す擬音語や、2 「」等の状態を表す擬態語が多用されていたりと、内容の理解を助ける表現が多い。また、絵本そのものの雰囲気などのようであったか等、3 「」をもとに書いている部分と、引用をふまえて 【】 をもとに書いている部分との  の具合がちょうどよく、人の思いという理解が難しいものに対し、筆者への共感を助ける工夫がされた丁寧な文章だといえる。

文章Bは、少年と少女の 【】 という形式がとられているものの、少女は聞き役に徹しているため、少年の心に集中して読み進めることができる。少年のセリフはずっと続いていくが、途中、セリフの後に、4 「」と「」がある。5 「」が、この話のポイントの一つである。少年の、少女に対する思いがどのようなものであるかを、より明確に伝えるため、まずは自身の孤独な状況について少女に（同時に読み手の私たちに）じっくりと想像させるのである。6 「」 7 「」と二度の呼びかけをした後に、8 「」 9 「」。その後、汽笛について話すことで、10 「」 11 「」で語られているのは対照的な、少年の強い思いがいっそう伝わるのだ。

文章A Bは、世代も性別も違<sup>ちが</sup>う有名作家二名の文章だ。しかし、二つの文章ともに思いと言葉との 【】 が示されていると言える。Aの文章は語の意味を説明しているように感じられるが、一つの語を真の意味で理解するにいたるまでの大きな体験が書かれている。Bの文章は、比喩表現による 【】 の説明だが、「好き」の程度を物語のように語ることで、 【】 を伝える手段としての言葉の持つ 【】 がどれほど大きなものがわかる。つまり、言葉をどれだけ大切に思っているかという作者それぞれの 【】 に共通点があることを見つけられる文章だと言える。思いは言葉にせずとも伝わるという 【】 という語もあるが、この文章には、

心と言葉との深い結びつきが感じられるのである。

語群

|         |       |      |       |
|---------|-------|------|-------|
| イシンデンシン | カノウセイ | カンケイ | カンジョウ |
| ケンカイ    | ジジツ   | タイウ  |       |

問八 文章A Bの作家は、それぞれ小説や、随筆で活躍している作家です。この二人以外の本の「作家（小説家）」を一人選び、例にしたがって作家名、作品名と、その作品の紹介文を書きなさい。ただし次の条件をふまえて書くこと。

条件 百六十字以上二百字以内にまとめる。

条件 段落はつけず、一マス目から書く。

条件 後の語群のカタカナで書かれた五つの言葉のうち、三個以上、漢字に直した語を必ず入れて、文をまとめる。

条件 選ぶ作家・作品は、日本、海外、どちらでもよいが、きちんと「紹介」できるものにする。

語群

|      |      |     |      |      |
|------|------|-----|------|------|
| ドクトク | キヨウミ | コセイ | エイゾウ | セツテイ |
|------|------|-----|------|------|

次の例では語群はカタカナのままにしていますが、解答する時には漢字に直して書いてください。

例 作家名 村上春樹 作品名 ノルウェイの森

エイゾウ化されたこともある、村上春樹の初期の代表作の一つ。主人公は周囲のコセイあふれる登場人物とさまざまな形で接することで、傷つき、いろいろなもの<sup>を</sup>失っていくが、同時に自分を見つめる時間を持ち、少しずつ変化していく。また、飛行機の中や井戸<sup>いど</sup>、森など、小説の世界観がドクトクであることもみりよくである。また、比喩などの言語表現のユニークさもこの作品と作家の特徴の一つとして有名である。

例 作家名 江國香織 作品名 ぼくの小鳥ちゃん

小鳥がある日、人間のぼくの家に現れて、いっしょに生活を送る話です。時には水をこおらせた洗面

器の上でスケートをしたり、ぼくの恋人こいびとにしつとしたりと、小鳥なのに人間のような行動や考えをもっているとセツテイテイされていて、ふしぎな世界の話に感じます。イメージエイゾウで想いうかべる小鳥ちゃんこどりちゃんはピンク色をしていて、かわいい声で鳴くだろうと思います。キョウウミキョウウミがあることをいきいきと求める小鳥ちゃんこどりちゃんに元気づけられる作品です。



|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

200

160

100

作品名

|  |
|--|
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |

問八 作家名

|  |
|--|
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |

カタカナ語

|  |
|--|
|  |
|  |
|  |
|  |

【Ⅶ】

|  |
|--|
|  |
|  |
|  |
|  |

【Ⅳ】

|  |
|--|
|  |
|  |
|  |
|  |

【Ⅰ】

|  |
|--|
|  |
|  |
|  |
|  |

【Ⅴ】

|  |
|--|
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |

【Ⅱ】

|  |
|--|
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |

【Ⅵ】

|  |
|--|
|  |
|  |
|  |
|  |

【Ⅲ】

|  |
|--|
|  |
|  |
|  |
|  |

適性検査Ⅰ 解答用紙

|      |
|------|
| 受験番号 |
| 氏名   |
| 得点   |

問一

ウ

問二

感情 気持ち 等

問三

例  
 ・赤おにです。もともと人間に対して親近感を持ってきているし、青おにがいなくなったことに責任を感じて落ち込んでいますので、人間の私が友だちになって笑顔にさせてあげたいです。  
 ・私は青おにを友人にしたいと思います。その理由は小さいころから「人には親切にしよう」と心がけてきたからです。このお話は青おにがいなくなってしまう、悲しい終わり方ですが、青おにには赤おにがうれしそうにはしゃいでいるのを見て、自分は満足だったのだと思います。私は青おにのように見返りがなくても人には親切にしたいです。

問四

|   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| こ | の | 世 | 界 | で | 一 | 人 | に | な | っ | て | も | 、 | そ | の | こ | と | が | と | て |
| し | て | く | れ | る | 何 | か | で | あ | る | こ | と | 。 |   |   |   |   |   |   |   |
| も | 辛 | い | こ | と | だ | と | し | て | も | 、 | そ | の | 状 | 況 | か | ら | 救 | い | 出 |

55字

問五

1だけがちがう役割です。ほかの「ない」はすべて他のことばの後について前のことばを否定する意味で使っていますが、1は、「違うない」という言葉の一部です。

問六

真 夜 中 に ひ  
く 覚 ま す こ と

問七

〔1〕 ひゅうひゅう 等

〔2〕 ぞっと 等

〔3〕 記憶

〔4〕 (少し) 間を置く

〔5〕 わかるかな?

〔6〕 わかる?

〔7〕 静かな



|             |           |            |           |
|-------------|-----------|------------|-----------|
|             | 【Ⅰ】<br>事実 | 【Ⅱ】<br>対話  | 【Ⅲ】<br>関係 |
|             | 【Ⅳ】<br>感情 | 【Ⅴ】<br>可能性 | 【Ⅵ】<br>見解 |
| 【Ⅶ】<br>以心伝心 |           |            |           |
| カタカナ語       | バ         | ラ          | ン<br>ス    |

問八 解答省略(問題冊子に解答例の提示あり)

設問の指示(条件)に従って解答できているか、採点する。

条件① 百六十字以上二百字以内にまとめる。

制限字数がある場合は、八割以上書けることが望ましい。  
内容は完結していることが求められるが、途中までも部分点は認める。

条件② 段落はつけず、一マス目から書く。

条件③ 後の語群のカタカナ語五個のうち、三個以上、漢字に直した語を必ず入れて、文をまとめる。

条件④ 選ぶ作家・作品は、日本、海外、どちらでもよいが、きちんと「紹介」できるものにするこ  
と。

作者の名前、作品名は必須。また、設問意図(作品の紹介)に対応していることが必須。

※その他、誤字脱字文法まちがい等があった場合は減点対象とする